

## 創業者の 想いと共に

### 「いつの時代も、 お客さまのためにあれ」

初代社長 団 琢磨が、国民に奉仕するという目的をもって  
創業時に掲げた価値観です。

大樹生命の「お客さま本位」の精神は、変わることなく  
誇りと伝統をもって受け継がれています。

#### 【経営理念】

相互扶助の精神に基づく生命保険事業の本質を自覚し、その社会的責任を全うするため、  
卓抜した創意とたくましい実践をもって盤石の経営基盤を確立し、  
会社永遠の発展を期することを決意して、ここに経営理念を定める。

1. 社会の理解と信頼にこたえる経営を力強く推進し、国民生活の福祉向上に寄与する。
1. まごころと感謝の気持をもって、常に契約者に対する最善の奉仕に徹する。
1. 従業員の能力が最高に発揮できるようにつとめるとともに、その社会生活の安定向上をはかる。

社名には、“大樹”のように「大地にしっかりと根を張り、  
晴れの日も雨の日もしっかりとお客さまを守り、  
多くの人が集まってくる保険会社を目指そう」という想いを込めています。

また、2021年4月からは、「つなぐ～信頼を上げ、未来を拓く～」をスローガンに  
中期経営計画をスタートしました。

このスローガンには、お客さま本位によって信頼を上げ、  
お客さまを拓けることで、多くのお客さまの未来を支え、  
大樹生命の未来を拓く、という想いが込められています。

